

2014 年 4 月 15 日

各 位

T A C 株 式 会 社
代 表 者 代表取締役社長 齋 藤 博 明
(コード番号 4319 東証第一部)
問 合 せ 先 執行役員 IR 室長 鎌 田 浩 嗣
電 話 番 号 0 3 - 5 2 7 6 - 8 9 1 3

TAC 大連、パソナ上海と提携し、

パソナ上海の「日本式簿記研修講座」に教材・講師を提供

TAC 大連（^{たっく}泰克現代教育（大連）有限公司）は、この度、パソナ上海（保聖那人才服務（上海）有限公司）と提携し、パソナ上海が現地日系企業スタッフ向けに 4 月 16 日（水）より実施する「日本式簿記研修講座」に教材および講師等（以下、教育コンテンツという。）を提供いたします。

従来より、上海に進出した現地日系企業における財務・経理系スタッフを育成する必要性が高まっており、上海での日本式簿記教育の需要が高まりつつありました。日本の公益社団法人全国経理教育協会主催の簿記試験（全経簿記試験）が現地で 2013 年から正式に開始されたこともあって、現地のスタッフの間で日本式簿記に対する関心が急速に高まっています。また、就職環境の激化から、日系企業に就職を希望する学生においても、従来のような日本語能力の証明だけでは就職が困難となっており、日本語に加え新たなスキルで差別化を図る必要も出てきています。

今回パソナ上海が実施する「日本式簿記研修講座」に TAC 大連がその教育コンテンツを提供することで、日本式簿記人材を迅速に育成し、日本企業や現地スタッフのニーズに早期に対応できると考えています。

パソナ上海の同講座は、全経簿記 3 級程度、全 4 回（28 時間）の講義で、受講費は 1 人当たり 4,000 元を予定しています。

TAC 大連が供給する教材は、日本の TAC で使用している簿記教材（日本語版）を、日本語能力検定 2 級程度の受講生でも理解できるように中文主体で編集し直しており、このような試験対策教材は TAC 大連が製作したもの以外、今まで中国には存在しません（TAC 大連総経理、干潟康夫氏）。

また、この教材を用いすでに TAC 大連では 2013 年中に 300 名を超える人材を育成し、合格させた実績があります。

TAC 大連は、今回のパソナ上海とのコンテンツに関する提携のほか、各地の有力日本語学校との提携も進めており、本年の教育目標を 1,500 人としています。

■報道関係お問合せ先：

TAC 大連（日本での連絡先） TEL： 03-5276-8915
e-mail： horimoto@tac-school.co.jp

以 上